



くまがわ



熊本地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災された皆様へ心よりお見舞い申し上げます。

暖かな陽気に誘われて城跡へ花見。
古木の桜並木に苔付した小道を散策。
いく人かこの道を踏みしめたのかと思いを寄せる散歩でした。
6病棟 片山広実

Contents

- 2P ●「気持ちが出ると言われて考えること」
- 3P ●マイナンバー研修 ●マラソン
- 4P ●部署紹介
 - 事務 ●管財 ●放射線
- 5P ●部署紹介
 - 外来 ●訪問
- 6P ●イベント紹介
 - スマイルピック ●春よ来い!!
 - 春爛漫 笑顔も爛漫
- 7P ●新人紹介 ●卒業コメント

理念

地域社会に信頼される精神科医療をめざし、患者様に安全で安心される質の高いあたたかさと感じの医療を提供します。

基本方針

1. 満足していただける医療を行います。
2. 快適な院内環境に努めます。
3. 専門知識の向上に努めます。

患者様の権利

1. 個人として、その人権を尊重される権利
2. 自分の受けている治療について知る権利
3. 良質の医療を受け、選べる権利
4. 公平で差別されない医療、及び、対応を受ける権利
5. 安心、安全な環境で治療を受ける権利

■「気持ちが沈むと言われて考えること」

副院長 安川 節子

憂うつ、気分が沈む、悲しいとの訴えは、精神科の診察室でもっとも多い訴えであるけれども、聞く側の医師にはさまざまに考えなければならない責任があります。

それは、うつには、うつ病かそれとも躁うつ病（双極性障害）のうつ、または神経性うつ病（気分変調症）、一時的なうつ、いろいろあるからです。患者様が気にされておられることと、医師が気にするポイントは残念ながらずれています。「診たて」は重要です。医師がなぜこんなことを質問するのかなと思うこともあるでしょう。また聞いてほしい話と違うところを質問され、聞いてもらえなかったなど、初診のときは食い違いが多いと思います。短い初診の時間で正しい対応を考えるためです。通院しているうちに、話をゆっくりとできる時間も来ます。

また、治療においても、いろいろあります。自然治癒プロセスを妨げないような治療が必要であえて抗うつ薬を処方しないこともあります。また、死にたい願望が強いときは、修正型 ECT を早くおこなったほうがいいときもあります。また、抗うつ薬にもいろいろあって、使い方にはいくつかのガイドラインがあるのです。抗うつ薬は、抗うつ病薬とは異なり、ゆううつ気分を感じないようにする作用をもつものから、意欲をあげるまで作用するものまで種類がいろいろとあり、「診たて」にあわせて「使い分け」しなければ有害になります。すべてが同じように効くわけではありません。

すぐになおる薬をくださいといわれても、それがよいことかどうか、後になってみないとわかりません。また明日にでもなおる薬といわれても、これもまた現実にはありません。子ども用の麻酔薬から開発している薬は即効性があるらしいけど、対象が限定されると思います。わたしは魔法のような薬はないと思います。あつたらスポーツ選手の違法ドーピングみたいで、どこか不自然です。

治療者として責任を持って、その人にあつた薬でゆっくりと治療を進めます。ほかの科の先生からも精神科は対応がおそいとよくしかられていますが、治療が有害とならないようにいろいろなことに配慮しながら治療しています。だから患者様も医師の指示通りに飲んでいただき、作用と副作用をじっくりと話し合っていく必要があると思います。わからない点があつたら、主治医にいつでもお尋ねになってください。



院内研修

● マイナンバー制度について 平成28年1月20日 富田 節代



今年1月よりマイナンバーの利用が開始されました。今回も外部講師として、社会保険労務士の上田吉勝先生をお招きして講習をして頂きました。

マイナンバーの導入趣旨を始め、制度の概要、現在導入している主要諸国の番号制度、そしてマイナンバーの利用分野、今後の制度の流れ等。それから、私達の疑問にも詳細に解説して頂きました。

今後まだ不明な部分もありますが、今回の講習や資料を活用し、今後制度に対応出来るよう情報収集していきたいと思います。

● 熊本城マラソン

平成28年2月21日 岩本 美幸

熊本の大会である“熊本城マラソン”が開催され、当院のスタッフもフルマラソンへ挑戦しました。今回で3年連続（25分の1の確率で当選）の参加となりました。ゴールまでの道のりは楽しいばかりではなく、各関門場所で規定時間内に通過しないとバスが後ろから迫ってくるというハラハラドキドキの42.195kmです。今年の給食ポイントでは、熊本名物のタイピーエンや、ヤマザキパン、黒糖ドーナツ棒などなじみのあるものが出されました。パンを1袋ずつもらい、ランナーが袋をさげて走る珍しい光景がありました。途中、安川副院長のエネルギー補給ポイントもあり、全員が無事にケガなく完走することが出来ました。



部署紹介

事務部

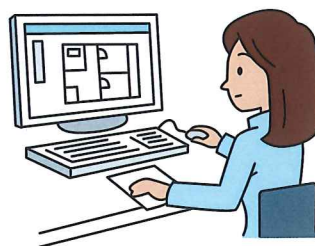
事務部では、総務、経理、庶務、医事とそれぞれの係が仕事を担当し、病院の統括部門の業務を行っております。

受付や会計等の各種対応、電話対応等当院の窓口として患者様・ご家族様と直接対応する機会も多く、親切丁寧な笑顔での対応を心がけております。

昨年より嶋田事務長の元、新体制にてスタートを切った事務部ですが、チームワークを密にし、

地域社会に信頼される医療機関をめざし、日々努力してまいります。

村山 慎吾



管 財

「管財」は病院内の設備や施設の管理をしている部署です。

管財の最大のテーマは患者様そして職員の「安心・安全」です。

各部署からの「修理依頼書」により対応、修理・改善を行います。依頼内容も多種多様で、院内照明の不具合・水道設備の不具合・電化製品の故障など管財独自で出来るものと業者を介して修理、改修を依頼するものがあります。

患者様にとって安心して療養生活を送っていただくには、空調設備、電気設備、消防設備、建築設備、給水排水設備等の施設の充実と設備面の安全性の確保が不可欠です。

その設備面のメンテナンスを担うのが病院の創業当時からの水道設備会社であり、建設会社、清掃会社その他、病院を支えて下さる業者の方々。急な依頼にも即時対応し黙々と不具合を改善する業者の方々の姿勢には常に感謝をしています。

今後も設備の適切なメンテナンスによる病院機能の維持で快適な環境づくりを継続的に追求していかなくてはならないと思います。今年1月より一人体制から二人体制になりよりスピード感を持って対応して参ります。

福島 文利

放射線科

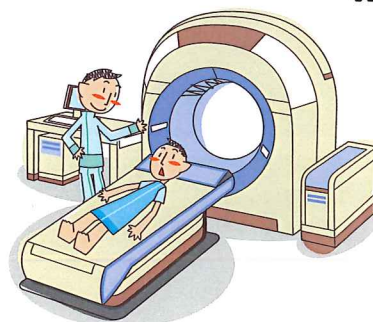
放射線科では一般撮影（レントゲン）と CT（コンピュータ断層撮影）を主に行っています。患者様が安心して撮影できるように、被ばく軽減、負担軽減に努めています。

まだまだ精神科病院でのCT普及率は高くありませんが、当院では20年ほど前から CT を導入しています。最近新しく CT の機械を入れ替えたので紹介したいと思います。

今回から16列のマルチスライス CT という機械になり、撮影時間の短縮はもちろんですが、なにより画像再構成の幅が広がり、足腰の悪い方や、上を向いて寝ることができない方でも負担が少なく撮影できるようになりました。また、画像面の変更や3D 画像なども作成でき、画像診断の向上にも役立っています。

撮影は時間予約ではなく随時検査ができるようになっています。混雑時などでも待ち時間がでないよう、時間調整等を行っているので、撮影の際にはよろしくお願いします。

羽生 勇樹



■ 部署紹介

● 外 来

八代更生病院は、精神科、心療内科、内科を標榜しています。

外来診療には5名の看護師が携わっています。みんな個性豊かでエネルギーに満ち溢れ、元気いっぱいです。

私たちは、患者様が安心して診療を受けられ、心の支えとなるよう『あたたかさで癒しの医療』を目標に、地域社会に信頼される精神科医療を目指し安全で安心される質の高い医療を提供できるように努力しています。日頃から、患者様の

悩み相談を受けたり、生きづらさを共感したり、孤独にならない方法を一緒に考えたりしながら、社会での生活を少しでも楽に送れるように、支援しています。

今後も病院の『顔』として、患者様の人格を尊重したマナーと思いやりを持って、安心して受診していただける病院を目指したいと思います。

服部 礼



● 訪問看護

退院した方や外来通院中の方が、家庭や地域に適応しながら治療を続け、円滑に社会復帰できることを目的とした看護システムです。

体調の確認、服薬の確認、心理教育、調理支援、掃除・片付けの支援、金銭管理の支援などを行います。患者様ご本人の支援だけでなく、ご家族の支援も行います。又、介護施設やケアマネジャーとの連携なども行います。毎週金曜日には地域連携室で、院長、精神保健福祉士、外来・

デイケア看護師と集まって情報交換・話し合いを行います。様々な職種と連携する時、患者様をチームで支えていると実感しています。

地域で暮らす患者様やご家族に問題が起きればとても心配しますが、逆に自立や安定につながる事があればみんなで大喜びしています。訪問部署はとても明るく、笑い声の多い職場です。これからも、患者様に笑顔と安心を届けられるような訪問看護をしていきたいと思っています。

杉原 貴子



イベント紹介

● スマイルピックに福来たる

平成28年2月3日 吉野 幸二

節分の日「スマイルピック」という院内行事を行いました。今年は各病棟から62名の対象者が集まり、2チームに分かれて、「物送りゲーム」「鬼倒しゲーム」「歌合戦」などの節分の日になんだゲームを実施し勝敗を競いました。

歌合戦では、「青い山脈」「リンゴの唄」「二人は若い」等お馴染みの歌を大きな声で合唱し、歌声を競いました。鬼倒しゲームでは、鬼に扮したスタッフに「前にこんね!」と手招きし、豆に見立てたお手玉を勢い良く投げる方々の姿がありました。皆さんゲームに勝利すると笑顔で万歳をしていました。「鬼は外、福は内」「笑う門には福が来る」。今年も福が訪れたのではないのでしょうか。



● 春よ来い!!

平成28年3月8日 松永 みゆき

ぽかぽか陽気に包まれながら、今年も毎年恒例の「春の音楽祭」が大食堂にて開催されました。当日はインフルエンザ流行の為、病院内だけの開催となり残念ではありましたが、たくさんの方に集まって頂きました。

理事長の十八番の「青春時代」から始まり、デイケアメンバーの方々の合唱、スタッフバンド・ハリネズミの演奏、5病棟の選抜メンバーの合唱と盛りだくさんでした。

この日の為に練習を重ねた成果が十二分に発揮され、会場は大盛り上がりでした。



● 春爛漫 笑顔も爛漫

平成28年3月29日 中川 美重子

お天気に恵まれ、春の日差しに包まれながら、麦島公園までの道のりを皆で歩いて行きました。桜の花は、七分～八分咲きでしたが、皆さん「綺麗かね」と喜ばれていました。

美味しい花見弁当を食べ終わったら、ミニバレーやキャッチボールをし、それぞれ好きなスポーツに参加して楽しんで過ごされていました。



■ 新人紹介

看護補助 本田 愛美	看護師 森山奈津美	准看護師 山下 昌大
看護補助 松野 里美	看護師 杉原 貴子	准看護師 藤田 光代
看護師 柿本美津代	看護師 迫 俊之	看護補助 下田 幹二
准看護師 高松 真弓	管 財 成畑 一成	看護補助 野山 玲司
准看護師 杖先 美香	看護師 犬置のぞみ	作業療法士 大塚 啓祐
准看護師 黒木 貴子	准看護師 鈴木 隆	作業療法士 竹中 健太
事務 西 裕子	看護補助 山田 義之	調理師 植田 里菜
看護師 笹尾久美子	調理補助 稲葉 由香	看護補助 田場 敏允
看護師 宮田 綾	准看護師 田場 輔	看護師 洲上 愛美
事務 和田 宗征	看護師 染井 泉美	看護補助 清田 愛里
准看護師 松森真記子	看護師 福島 健史	(※採用順) H27.4~H28.4

● 卒業コメント

牧 淳

八代看護学校准看護師課程入学から2年課程卒業までの5年間で勤務学生として勤めさせて頂きました。正直、大変な5年間でしたがスタッフの皆様や患者様の励ましがあったからこそ勤務学生を続けることができたのだと感じています。これからはこの5年間の経験や学びを看護に活かせるよう励んでいきたいと思っています。



西村 直子

准看護師として5年勤め、自分への挑戦も含め看護師2年課程へ進学し3年の月日が経ち、なんとか卒業を迎えることが出来ました。勤務学生としての日々は慌ただしく、病棟スタッフや家族、周囲の方々にもたくさん支えられ、ここまで辿り着くことができました。時には患者様からも嬉しい声を頂くこともあり励みになることがありました。

今後周囲の方々への感謝や初心を忘れることなく、正看護師としてしっかりと努めていこうと思います。

※お詫び

広報誌33号3ページにおいて掲載写真と名称に誤りがありました。

関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。深くお詫び申し上げます。

今後このようなことが無い様、再発防止に努めてまいります。皆様には今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

外来診療 ご案内

※精神科医が
担当します。

		月	火	水	木	金	土
午前	新来	○	○	○	○	○	
	再来	○	○	○	○	○	○
午後		予約外来					休診

診療 科目

精神科、心療内科、内科

受付 時間

新来 ▶ 午前 8:30～11:30(月～金)

再来 ▶ 午前 8:30～12:00(月～土)

午後 13:30～16:00(月～金)

新来は予約制で月～金曜日の午前中のみとなります。

交通の ご案内



- JR八代駅から……………車で15分
- バスでお越しの際は八代駅方面から
産交バス植柳経由→「南平和町」行き、
又は植柳経由→「君ヶ淵」「破木」「坂本駅」行きに
お乗りください
- 産交バス「千反町」バス停より徒歩3分
- ゆめバス「迎町交差点」バス停より徒歩3分

スタッフ募集

現在、医師、薬剤師、看護師、
准看護師、調理師、調理補助、
看護補助を募集しています。

委細面談

連絡は、事務長 嶋田まで、ご連絡ください。



医療法人 山田会

八代更生病院

〒866-0043 八代市古城町1705

TEL(0965)33-4205

FAX(0965)35-8275

URL <http://www.y-kousei.jp/>

mail info@y-kousei.jp